

[126]語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2544112>

出版情報：語文研究. 126, 2018-12-25. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

前号目次

坂口安吾「桜の森の満開の下」論

——理性の限界に関する文脈——

河内重雄

振鷲亭の読本について

——善悪観・因果応報観を中心に——

大牟田拓海

忍辱太子譚の享受と展開

——『直談因縁集』巻四第十三話を中心に——

森誠子

『日本書紀』倭迹迹日百襲姫の託宣における

「憑」についての考察

藤崎祐二

《会員著書紹介》

叡山文庫調査会 編著

『叡山文庫 毘沙門堂藏識語集成』

古川初義 著

『叡山文庫 毘沙門堂藏識語集成』

前田桂子・門屋飛史 監修・編集

『長崎県小値賀町藪路木島方言集』

白石良夫・中尾友香梨 編

『無人になった島のことばの記録』

小城鍋島文庫研究会 校訂

『佐賀大学附属図書館小城鍋島文庫蔵』

十帖源氏 立圃自筆書入本『翻刻と解説』